

星空のたより

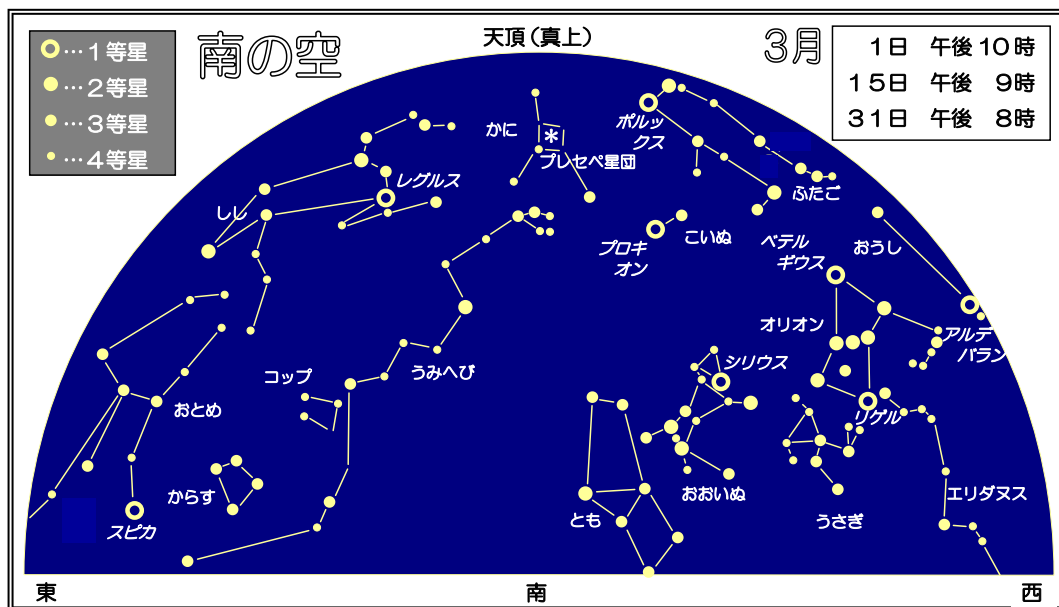
2019年3月号

岐阜市科学館

岐阜市本荘 3456-41

TEL 058-272-1333

星空から春の訪れを感じてみよう



左の星図の時間、ふたご座やオリオン座といった冬の星座は、西の空に傾き、かに座を先頭に春の星座が昇ってきました。

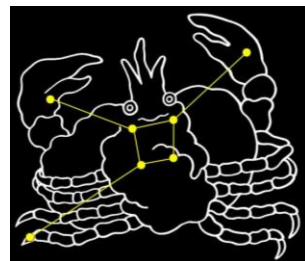
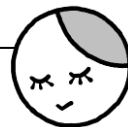
いよいよ新しいスタートが近づいてきましたね。1年間星空のたよりを読んでくれてありがとうございました。

かに座 ~友だちを助けようと命を落としたかにの物語~

かに座は、春の星座で真っ先に昇ってくる、春を告げる星座だわ。かに座は、明るい星は一つもなく4等星以下の暗い星しかないわ。でも、太陽の通り道の黄道といわれるところにあっただけで、誕生月の星座となり、みんなが知っている星座になれたわ。5000年も前の古代バビロニア時代にできた由緒ある星座なのよ。さらに、おもしろいことにかに座には、まるでかきが泡を吹いたような、ぼやっとした淡い輝きがあるの。それは、プレセペ星団っていう星の集団で、有名な天文学者でもあるガリレオ・ガリレイが星の集まりであると発見したのよ。みんなも双眼鏡や望遠鏡でみるとたくさんの星が見られるわ。

かに座のお話は、ギリシャ神話に登場するの。かには、9本の首をもつ怪物ヒドラと仲良く暮らしていたわ。でも、ある日勇者ヘルクレスがヒドラ退治にやってきたの。始めは、友だちのヒドラのほうが優勢で、かには岩陰で安心して見ていたけれど、次第に押されてピンチになっていったわ。それを見て、友だちを助けるために勇気をふりしぼって飛び出し、ヘルクレスの足を思いっきり挟んだの。でも、ヘルクレスは、いとも簡単にかにを踏み潰してしまったの。一瞬の出来事だったけど、その様子を見ていた神様は、仲間思いの姿に心を打たれ、かにを星座として空に上げたわ。かには、友だち思いのやさしい心の持ち主なのね。

ツキコサン



月の満ち欠けと月の出の時刻 (観測地・岐阜市)

三日月	半月 (上弦)	満月	半月 (下弦)	新月
2/5	2/13	2/20	2/26	3/7
7:05	11:19	18:23	—	6:45
3/9	3/14	3/21	3/28	4/5
7:44	10:41	18:19	0:44	5:47

※日の入り後、月を見るのに適した期間 (3/9~3/22)



引用 NASA

☆印は天候により天体観望が中止となることがございます。